

## 連 結 決 算

当社の連結対象子会社は64社、持分法適用会社は31社であります。当中間期における連結売上高は2,804億円、連結当期利益は42億円となりました。

売上高は前年同期に対し、円高の影響による減収が142億円ありましたが、情報機器部門の売上増が寄与し、全体では98億円の減収にとどまりました。

中期計画を推進した結果、コストダウンおよび販管費の圧縮等により、営業利益は186億円と大幅な増益になっております。また、円高による為替決済差益の減少などがありましたが、経常利益は99億円、当期利益は42億円となり、ともに前年同期を大きく上回っております。

事業別セグメントでは、感光材料関連事業部門はPS版の営業移管および円高の影響などで、売上高は1,591億円と前年同期に対し67億円(4.0%)の減収となりましたが、営業利益は88億円と大幅な増益になっております。コストダウンや販管費の圧縮に加え、特に米国およびアジアの子会社の利益改善が進んでおります。情報機器関連事業部門では、売上高は1,223億円と前年同期に対し32億円(2.6%)の減収となりましたが、円高の影響79億円を除くと特に欧米を中心に実質増収になっております。営業利益につきましても、141億円と前年同期に対し20%強の増益になりました。(注1)

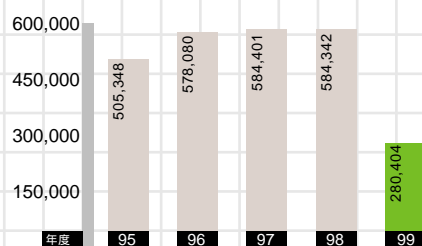
総資産は5,844億円と前期末にくらべ47億円減少しました。また、中期計画の推進により、連結キャッシュフロー

は264億円のプラスとなりました。特に、棚卸資産は55億円の減少となり、有利子負債につきましても125億円の減となっており(注2)、中期計画の目標値を達成しております。連結株主資本比率は27.6%と、前期末より0.7ポイント好転いたしました。

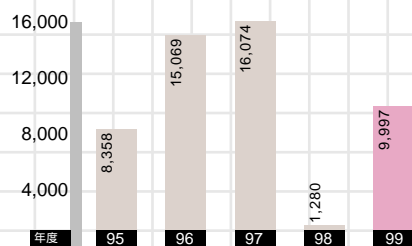
(注1) 事業別セグメントには上記2事業部門以外に、消去・全社費用として、売上高△11億円、営業利益△43億円が計上されております。

(注2) 有利子負債には少数株主持分に含まれるものを加えております。

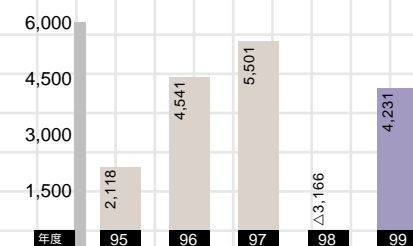
売上高 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円)



当期利益 (単位: 百万円)



95～98年度は年間、99年度は中間期の数字です。

# 中間連結貸借対照表

(平成11年9月30日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	349,591	流 動 負 債	286,073
現金及び預金	52,096	支払手形及び買掛金	88,998
受取手形及び売掛金	139,841	短期借入金	113,966
有 価 証 券	21,582	そ の 他	83,108
た な 卸 資 産	114,277	固 定 負 債	137,144
繰延税金資産	10,390	負債の部合計	423,217
そ の 他	11,402	少数株主持分	41
固 定 資 産	227,596	資 本 の 部	
有形固定資産	157,556	資 本 金	37,519
投資その他の資産	70,039	資本準備金	79,342
為替換算調整	7,257	連結剰余金	44,324
		自 己 株 式	△ 1
		資本の部合計	161,185
資産の部合計	584,444	負債・少数株主持分 及び資本の部合計	584,444

# 中間連結損益計算書

(平成11年4月1日から平成11年9月30日まで)

(単位:百万円)

摘 要			金 額
経 常 損 益 の 部	営 業 損 益 の 部	営 業 収 益	
		売 上 高	280,404
		営 業 費 用	
		売 上 原 価	159,941
		販売費及び一般管理費	101,797
	営 業 利 益		18,665
	営 業 外 損 益 の 部	営 業 外 収 益	3,133
		受取利息及び配当金	998
		その他の営業外収益	2,134
		営 業 外 費 用	11,800
		支 払 利 息	5,491
		その他の営業外費用	6,309
経 常 利 益		9,997	
特 別 損 益 の 部	特 別 利 益	325	
	特 別 損 失	969	
税 金 等 調 整 前 純 利 益			9,353
法人税、住民税及び事業税			2,702
法 人 税 等 調 整 額			2,414
少 数 株 主 損 失			4
当 期 純 利 益			4,231